

平成29年4月13日

各 位

会 社 名 ラクオリア創薬株式会社
代 表 者 名 代表取締役 谷 直 樹
(コード番号：4579)
問 合 せ 先 取締役専務執行役員 河田 喜一郎
(TEL. 052-446-6100)

営業外利益及び営業外費用、特別利益の計上並びに通期個別業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成29年12月期において、下記の通り営業外利益（助成金受領）及び営業外費用（為替差損、複合金融商品評価損）、特別利益（投資有価証券売却益）を計上することになりました。これに伴い、下記の要因を理由として平成29年2月10日に公表いたしました平成29年12月期通期個別業績予想を下記のとおり修正いたしますので、お知らせいたします。

1. 営業外収益（助成金受領）の内容

当社は、平成27年8月28日発表の『経済産業省「平成27年度商業・サービス競争力強化連携支援事業（新連携支援事業）」への採択のお知らせ』で当社の「新薬の種を大学発シーズから創出し、ライセンスアウトで収益を上げる創薬事業」が「平成27年度商業・サービス競争力強化連携支援事業（新連携支援事業）」に採択され、当該事業の対象期間（平成27年8月28日から平成30年3月31日まで）に係る助成金を3年度に亘り受領する予定であることをお知らせしておりましたが、本日、平成28年度の助成金額が22,398千円に決定し、当第2四半期会計期間（平成29年4月1日～平成29年6月30日）営業外利益に計上することになりました。

2. 営業外損失（為替差損、複合金融商品評価損）の内容

当第1四半期会計期間（平成29年1月1日～平成29年3月31日）において、前会計期間末に比べて外国為替相場は円高であったことから、保有する外貨預金等の為替換算及び時価評価により、為替差損27,107千円及び複合金融商品評価損2,370千円を計上することとなりました。

3. 特別利益（投資有価証券売却益）の内容

平成29年3月29日付で保有する米ドル債を売却したこと等により、特別利益（投資有価証券売却益）として5,448千円を第1四半期累計期間（平成29年1月1日～平成29年3月31日）において計上することとなりました。

4. 平成29年12月期 通期個別業績予想の修正（平成29年1月1日～平成29年12月31日）

	事業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	1,100	△760	△761	△767	△40.91
今回修正予想 (B)	1,100	△760	△768	△769	△39.97
増減額 (B-A)	—	—	△7	△2	—
増減率 (%)	—	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成28年12月期)	705	△759	△720	△728	△38.80

※ 将来の事象に関わる記述に関する注意

業績予想につきましては、発表時現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後起こりうる様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上